



題字
ひさだ あやか 14才
久田 彩佳
ひさだ りんか 11才
久田 梨花

宗務所団参報告

□五月三十日・三十一日（一泊二日）
参加者 一二七名
参拝寺院 本山頂妙寺 本山本満寺
能勢妙見山 門跡瑞龍寺



トロッコ ロープウェイ 能勢妙見山 本山本満寺 本山頂妙寺
懇親会 門跡瑞龍寺 妙見山御開帳 本満寺御開帳 頂妙寺御開帳
ラコリーナ 諸堂案内 縁起説明 縁起説明 宝物拝観

写経会のご案内

日時・平成二十八年八月二十八日（日）

十四時から十六時

会場・安住山 圓乗寺

参加費・千円

ごなたでもご参加いただけます

※日蓮宗では毎月二十八日を

「いのりの日」と定めています。



椅子席もあります

平成28年7月7日

施餓鬼号 第34号

発行：日蓮宗圓乗寺

〒454-0971

名古屋市中川区富田町千音寺3990

電話 052-431-6324

FAX 052-431-6334

Web http://www.enjoji.jp

E-mail info@enjoji.jp

圓乗寺新聞の

『題字』
を募集して
おります。

対象・小学生

「あんじゅう」は円乗寺の山号「安住山」より頂き、安らかに住めるようにと願い題字を決めました



圓乗寺に祀られる御守護神シリーズ
かいうんほくしんみょうけんだいぼさつ

「開運北辰妙見大菩薩」

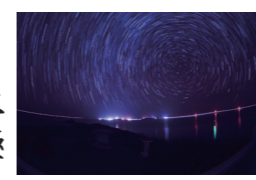
今までに三十番神・摩利支天の解説してきましたが、今回は当山御宝前に向かって右端にお祀りされている妙見大菩薩を解説いたします。

★妙見さまは—

北辰尊星すなわち北極星の信仰に始まるものとされ、古くから仏教のみならず道教・儒教・神道でも崇拝されてきました。

★北極星は王様—

天空で一点に座して輝き、他の諸星は全てこの北極星を中心に周りを廻ります。その様子を見た人々は、まさにこの北極星こそ星の王様だと考えたのです。



★北極星を妙見大菩薩として信仰—

北極星は、常に北方に位置して輝き続け、昔から旅人の指針として仰ぎ見られてきたことから、人生の道を示し、星の動きを支配し運気を好転させて下さることから開運の守護神として深く信仰されるようになりました。その北極星を具像化したお姿を日蓮宗では、「開運北辰妙見大菩薩」として信仰しています。

★妙見大菩薩のご尊像には—

・亀に立ち剣を地に立てている立像
・受け太刀の能勢型と言われる座像
と大きく二形態のご尊像があります。



当山は受け太刀の能勢型
本堂向かって右端に勧請